

作兵衛さんと日本を掘る (2018)

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 111分
初公開日 2019/05/25
公開情報 オフィス熊谷

【キャッチコピー】

未来へ突き抜ける
炭鉱力。ゴットン。

【解説】

2011年、一人の炭鉱夫が残した絵が日本初のユネスコ世界記憶遺産になった。作者は福岡県の炭鉱の町に生まれた山本作兵衛さん。自らも生粋の炭坑夫で、その体験を子や孫に伝えたいと、60歳も半ばを過ぎてから本格的に絵を描き始め、2000枚とも言われる絵を残した。本作は、そんな作兵衛さんの記録画を足掛かりに、命がけで日本の発展を支えた人々の人生を辿るとともに、現代の日本にも重なる根深い社会構造を浮かび上がらせていくドキュメンタリー。監督は「三池 終わらない炭鉱（やま）の物語」の熊谷博子。

【クレジット】

監督 熊谷博子
撮影 中島広城
藤江潔
美術 奥井義哉
編集 大橋富代
音楽 黒田京子
喜多直毅
VE 奥井義哉
照明 佐藤才輔
映像技術 柳生俊一
朗読 青木裕子
ナレーション 山川建夫